



平成26年8月1日 152号

医療法人社団幸信会

青葉クリニック・青葉病院・ウェル青葉

滋賀県東近江市青葉町1-46

毎日暑い日が続きますがいかがお過ごしでしょうか?夏バテなどされていませんか?
この時期になると夏の風物詩の花火や祭りが盛んに行われています。花火の音が遠くから聞こえると胸躍りますね。

そもそもなぜ花火は夏に打ち上げられるのでしょうか?気になったので調べてみました。
『享保18年、八代将軍徳川吉宗が疫病死者の慰霊と悪霊退散を祈り「両国川開き」を始め、その時に花火を上げるようになりそれ以来花火は夏の物になった』との事です。
随分昔に「花火は夏」のルーツがあったのですね。「慰霊」と「悪霊退散」がその理由と言うのは意外でした。また花火でよく?たまに?耳にする「たまや~」「かぎや~」の掛け声をご存知でしょうか?この掛け声のルーツは「玉屋」「鍵屋」という実在した江戸の花火屋さんで大川(現在の隅田川)の橋を挟んで上流と下流に分かれ、互いに花火の技を競い合っていたライバル関係だったそうです。その時の見物人の声援が「たまや~」「かぎや~」であり、現在でも一般的な掛け声になったそうです。現在では「ニューイヤー花火」「クリスマス花火」等々ありますが、やっぱり夏の花火は格別ですね。

新しい顔



前を向いて、ひとつひとつ重ねていけたらと思っています。どうぞ宜しくお願い致します。
ウェル通所リハ (ケアワーカー) 寺井はるみ

全体勉強会



6月25日に法人職員全体の勉強会を行いました。

今回は、外部から講師をお招きし、「個人情報の正しい取り扱い」について、ご講演頂きました。

最近、個人情報漏洩のニュースをよく聞きます。私たちの病院や施設でも、日頃からたくさんの方の重要な個人情報を取り扱っていますので、正しい知識が必要不可欠です。

この勉強会を受けて、個人情報の大切さ・取り扱いを改めて確認することができました。職員一人ひとりが個人情報の取り扱いに十分、気をつけていきたいと思っております。

元気に暑い季節を乗り切るために

この時期、熱中症という言葉をよく耳にしますね。一昔前は、日射病や熱射病と言われていましたが、今は熱中症と呼ばれています。

では、**熱中症とは・・・?**

高温多湿な環境下で、体内の水分や塩分のバランスが崩れたり、体温調整機能がうまく働かないことにより、体内に熱がたまり、筋肉痛や大量の発汗、さらには吐き気や倦怠感などの症状が現れ、重症になると意識障害などが起こります。

気温・湿度が高いなどの環境条件と、個人の体調による影響とが組み合わさることにより、熱中症の発生が高まります。

また、就寝中など室内で熱中症を発症し、救急搬送される事例が報告されています。屋外だけではなく、屋内でも注意が必要です。特に暑く湿度が高い時は注意が必要です。

注意していただきたいこと

① 暑さの感じ方は人によって異なります!

・暑さに対する抵抗力(感受性)は個人によって異なります。

② 高齢者の方は特に注意が必要です!

・熱中症患者のおよそ半数は高齢者(65歳以上)です。高齢者は暑さや水分不足に対する感覚機能が低下したり、暑さに対する体の調整機能も低下しています。

③ まわりが協力して、熱中症予防を呼びかけ合うことが大切です!

・一人ひとりが周囲の人に気を配り、熱中症の予防を呼びかけ合うことで、熱中症の発生を防ぐことができます。周囲が協力して注意深く見守るようにしましょう。

熱中症の予防法

熱中症の予防には、「水分補給」と「暑さを避けること」が大切です!

水分・塩分補給

○こまめな水分・塩分の補給

熱中症になりにくい室内環境

○扇風機やエアコンを使った温度調整

○こまめな室温確認

○室温が上がりにくい環境の確保(こまめな換気、遮光カーテン、すだれ、打ち水など)

外出時の準備・体調に合わせた取り組み

○日傘や帽子の着用

○通気性の良い、吸湿・速乾の衣服着用

○日陰の利用、こまめな休憩

○保冷剤、氷、冷たいタオルなどによる体の冷却

これらも大切な要素です

・規則正しい生活を心がける!

・睡眠を充分に取る!

・バランスのとれた食事をしっかり食べる!

体調には充分に注意し、みんなで暑い夏を乗り切りましょう(^-^)

青葉病院 2階病棟看護師長 瀬戸真悟



老健勉強会



平成26年6月11日(水)

老健リスクマネジメント委員会主催による、「胸骨圧迫(心臓マッサージ)とAED」をテーマとした研修会を実施しました。

施設内や施設外において、「いざ」という時に備えて、AEDを用いた胸骨圧迫だけの心肺蘇生法を身につけておくことはとても大切なことです。そのためには、日頃からの訓練が必要です。

今回の研修会を終え、日頃の訓練がまだまだ必要だという事を改めて実感することが出来ました。この機会に心肺蘇生法に対する各自の意識が高まることを期待します。



青葉病院

6月28日に3階病棟のレクリエーションで、紙芝居「子育て幽霊」を読みました。

幽霊が出てくるお話しということもあって、患者様はドキドキしておられた方も見られましたが最後は、ハッピーエンドで終わり、患者様も笑顔があり、ホッとされていました。

紙芝居の後は桃ゼリーを食べ、「美味しい」と喜んで頂きました。



ほがらかテイ

今年はほがらかテイの花壇にご家族様から頂いたかぼちゃとしたすの苗を植えました。4月末に植えて7月18日に収穫しました。大きく育った野菜に皆さん大満足でした。次回は秋にお花を植える予定です。



これから大きく育ってね



花が咲き実が出来てきた!



おっきく育ってきた!



ウェル 七夕

ウェル青葉では7月6日(日)に七夕会を行いました。笹に飾った短冊では「上手に歩けるようになって家に帰りたい」と書かれたものが多かったですね。



七夕の歌も楽しく唄えだし
写真うつりも最高にええなあo(▽)o

願いが叶うようにもう一度お
願いをしましたわ!

